



望洋台小だより



学校 HP

R6. 1. 18 No.12

(通算 563 号)

<学校の教育目標>

- 自ら考え工夫する子
- 思いやりのある優しい子
- 進んで行動しやりぬく子
- 明るく健康な子
- 協力し働く子

新年にあたり

校長 及川年彦

新しい年（令和6年・2024年）を迎えました。保護者や地域の皆様には、本年も変わらず、本校の教育活動に温かいご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。

さて、今年は辰年です。辰年とは竜（龍）に例えられています。竜にまつわる故事成語やことわざなどもたくさんありますが、竜頭蛇尾に終わることなく、また画竜点睛を欠くことなく、竜が水や雲、翼を得るように、子どもとともに教職員も力を十分に発揮して、飛躍する1年にしていきたいと思っております。

そんな志をもって迎えた元旦、午後4時10分ごろ石川県能登地方を最大震度7の大地震が襲いました。地震発生直後から能登地方や日本海側の広い範囲で津波警報や津波警報が出され、本市にも津波注意報が出されました。日を追うごとに被災状況が明らかになり、甚大な被害が広がっていることが伝わってきます。また、翌日には、羽田空港で海上保安庁機と民間機が接触する事故がありました。日本航空機の乗客全員避難に胸をなで下ろす間もなく、5人の海上保安庁職員の犠牲に呆然としました。犠牲となられた方々のご冥福を祈るとともに、寒い冬の季節を迎える中で、被災地にさらなる被害が広がらないことを願うばかりです。

旅行や帰省で被災された方やご親類、友人はおられなかったでしょうか。最も和やかにくつろいでいるはずの時間が、あっという間に奪われてしまう。自然災害や事故は容赦なく、残酷なものだと改めて思い知らされた出来事でした。

学校では、大切な子どもたちの命を守るため、子どもたち自身が自分で考え、判断し、的確な行動ができるよう、日頃の訓練にしっかり取り組んでまいります。また、大きな災害が起きたとき、学校は、避難所となります。令和6年度は、学校と地域が災害発生時にスムーズに連携できる体制を確立したり、学校と地域が防災の知識や意識、行動の仕方を学び、防災力を高めたりすることができるよう、望洋台町会と連携しながら地域の方々との合同防災訓練を実施したいと考えています。どうぞよろしくをお願いいたします。

結びになりますが、令和6（2024）年度は、いよいよ望洋台地区にコミュニティ・スクールが導入されます。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくをお願いいたします。

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました

保護者の皆様にご協力をいただき、ありがとうございました。今回はアンケートの回収率が34.3%となりました。現在、児童アンケートの結果とともに分析しております。結果については、次号でお知らせします。また、いただいたご意見等に対しても後日回答しますので、もうしばらくお待ちください。

3学期はまとめの学期

いよいよ、3学期が始まりました。3学期はまとめの学期で1、2学期に身に付けた、資質・能力を一層確かなものにし、次年度への進学・進級に弾みをつける学期でもあります。

学校では全教職員で、以下の2点について再確認しました。

○学習規律の徹底や教室環境の整備

「時間を守って授業を始める」「相手の話を集中して聞く」「学習用具の置き方に気を付ける」「ロッカーや物品の整理」等、子どもたちが学習に向かう姿勢や環境を一層整えていきます。

○マストアイテムとしての一人一台端末の活用

「自分の考えを端末を使って表現する」「端末を用いて短時間で友だちの考えを参考にする」等、端末を日常的に活用し、効果的に子どもたちの学びを深められるようにしていきます。

3学期の登校日はわずか44日間（6年生は42日間）です。本校では引き続き、子どもたちの学びが充実し、その学年に必要な資質・能力をしっかりと身に付けることができるよう授業改善を進めていきます。

まだまだ油断できません

まだまだ、大雪や寒い日が続きます。冬期間は積雪・路面凍結による冬型の事故が懸念されます。道路脇の雪山に登って遊んだり、雪山の陰から車道に飛び出したりすることはとても危険です。また、温かくなると屋根からの落雪も危険です。学校では、通学路や校区内の危険箇所を確認するとともに、子どもたちに交通事故や落雪による事故防止についての安全指導を行います。ご家庭でもお子さんと事故防止に向けた確認をお願いします。

また、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症についても引き続き、ご注意ください。学校では、うがい・手洗いの励行や換気の徹底を図っていきます。子どもたちの発熱等体調がすぐれない場合は、無理をさせずに体調を十分に整えてから登校するようお願いします。

冬休み学習会・どさんこ元気アップチャレンジ

1月15日（月）、16日（火）の2日間に渡り、「冬休み学習会・どさんこ元気アップチャレンジ」がありました。延べ28人の子どもたちが集まり、学習会ではChromebookを用いて冬休みの課題に取り組んだり、持参したドリルの問題を解いたりと集中して学習に励みました。また、樽っ子学校サポートの星加さん、北嶋さんにも子どもたちの学習をみていただき、手厚く支援することができました。後半は体育館で、どさんこ元気アップチャレンジ（縄跳び）に取り組みました。子どもたちは、90秒間で何回跳ぶことができるかチャレンジしました。子どもたちが時間いっぱい元気に跳ぶ姿が多く見られました。

星加さん、北嶋さん、ご支援ありがとうございました。

